特色ある私学経営につき現地見学会

見学プログラム

6/29 (火) 神田外語大学

(学校法人佐野学園 理事長 佐野 元泰先生)

12 時 45 分集合 (1 号館 1 階ロビー)

学園ご関係者挨拶、大学の概要及び方針のご説明、質疑応答の後、

施設見学。16時頃現地にて解散予定。

学園のご紹介

本学の母体は現在も東京神田に所在する神田外語学院です。初代理事長の妻で第二代理事長となった佐野きく枝は、創立時の思いをこう述べています。「1945 年 8 月 15 日、主人と私は玉音放送を聞いていました。日本はとうとう負けたか、今後、日本はどうしたら良いのだろう。アメリカ、イギリスそして中国等の人たちが必ず日本に来る。そのような時、言葉ができなかったらどうなるのだろう。若い人たちが勉強して、外国人とコミュニケーションができれば、争いごとも起こらなくなる。そうだ、外国語を教える学校をつくり、若い人たちを養成するのだと心に決めました。」本学は、このような思いが込められた建学の理念「言葉は世界をつなぐ平和の礎」の下、1987 年に創立されました。

それから 30 有余年、本学は外国語学部の単科大学として、日本と関係が深い環太平洋諸国の言葉と文化を学ぶ英米語学科、アジア言語学科(中国語/韓国語/インドネシア語/ベトナム語/タイ語の各専攻)、イベロアメリカ言語学科(スペイン語/ブラジル・ポルトガル語の各専攻)及び国際コミュニケーション学科(国際コミュニケーション/国際ビジネスキャリアの各専攻)を設置し、実践的な外国語の運用能力と豊かな教養を備え、国際社会の一員として世界に貢献できる人材の育成に取り組んで参りました。

本学の特色としては、英語以外の言語を専攻する学生も「世界共通語としての英語」を必修科目として学んでいること(ダブルメジャー)、自立学習者の育成に力を入れていること、これらの学習に最適な学内環境を整えていること並びに海外留学、インターンシップ及び各種ボランティア活動等、身につけた語学力やコミュニケーション能力の実践機会を数多く提供していること等が挙げられます。

このような教育成果を背景に、2020 年の「THE 世界大学ランキング日本版」においては、全参加大学中 36 位タイ・私立大学中 9 位となり、特に教育力の分野で高い評価を獲得しました。

2021 年 4 月には新たに「グローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部」を開設しました。この学部では Global Liberal Arts for Peace (平和のためのグローバル教養) をコンセプトに、高度な英語運用能力、幅広い教養及び豊かな異文化コミュニケーション能力を備え、グローバル社会が抱える諸問題の解決や平和の招来に主体的に貢献し得る真の国際人を育てます。

